



## ① 授業の始まりを守る

- ・じゅんびをすませてから休けいする
- ・チャイムにあわせて「着席」→「よい姿勢」→「黙想」

(3～6年：1分前着席)

## ② 授業の「はじめ」と「おわり」のあいさつ

【はじめ】

「黙想やめ」(先生または児童)

「なまから、〇〇ぬ学むん はじめやびら うにげーさびら」⇒「うにげーさびら」

【おわり】

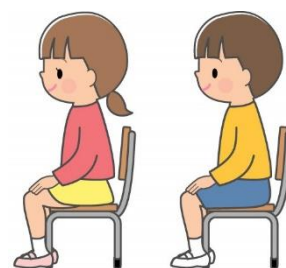
「正座」⇒「はい」

「うりし、うわやびら にふえーでーびる」⇒「にふえーでーびる」

## ③ 学習のしかた

【しせい】

- ・足のうらをしっかりゆかにつける
- ・つくえとからだの間はにぎりこぶし一つ分
- ・せすじを伸ばしてこしかける



【へんじ】

- ・「はい」「いいえ」をしっかり言う

【話し方・きき方】

- ・きいている人に向けて、はっきりとていねいに話す
- ・話している人に体をむけ、顔を見て、さいごまできく



## ④ 学習環境を整える

【机の上】

- ・5点セット(教科書、ノート、鉛筆、消しゴム、ものさし)を置く。ふで箱はしまう

【清けつ】

- ・気持ちよく学習できるように、いつも自分のまわりや教室をきれいにする

## ⑤ 学習用具

【ふで箱】

- ①えんぴつ6本程度 ②消しゴム1個 ③ものさし ④赤青えんぴつ(ペン) ⑤ネームペン

【引き出し】

- ①色鉛筆、クレヨン ②はさみ ③のり ④したじき1枚 ⑤三角定規セット(3年以上)